

● 行方市もさまざまな分野で多くの課題が山積みされていると思います。私が心配なのは、農業分野での高齢化が進んでいることです。周囲には、若い後継者の姿は見られません。還暦を迎え、昔ながら世代交代をして、一安心する年齢でしたが、現在はどうでしょうか。曲がりかけた腰を伸ばしながら、昔からの土地を守り、やむにやまねず農業を続けている農家も少なくないと思います。将来とも不安です。(60代 女性)

● 私は、小学生をもつ父親です。現在、小学校の統廃合でいろいろと話し合われているところだと思われませんが、保護者としては子どもたちの安全性を第一に考えていただけるようお願いいたします。また、行方市は各学年を40人学級で行っていますが、他市では30人学級を実施している地域もあるので、是非私たちの市でも検討していただけるようお願いいたします。(40代 男性)

● 私は風呂が大好きで、白帆の湯に1週間に3日ぐらいい行っています。腰が悪かったのが良くなったような気がします。また、風呂からの展望が素晴らしい、霞ヶ浦に沈む夕日は最高です。市外県外の方々のコミュニケーションでよくおいしい魚料理店や行方市の有名な店などを聞かれますが、よく説明できません。受付のところにお食事処マップでもあったらいいなと思います。(50代 女性)

● 今の行方市には、将来に対して夢やビジョンが必要だと考えられる。未来に期待できる政治に取り組んでほしい。(50代 男性)

ちょっと一言!!

市民の声

広報委員が市民の皆さんに、行方市に寄せる思いをインタビューしました。



● 私は、二人の小学生をもつ親です。

先日、私の地域でも入学式がありました。年々、少子化が進む中、本年はさらに全校の児童数が減ったとの事。将来の我が地域を憂いているのは、私一人ではないと思います。と同時に、児童数が少なくなる分、PTAの活動や、交通安全母の会等にかかわる親たちの数も少なくなり、一人で何役もこなすはならないのが現状です。見守り隊の皆様のような活動は、子どもの安全のために大変ありがたいと感謝しております。このような地域ぐるみでの子育て支援の活動を、行政に携わる皆様にも、未来の宝である子どもたちに尽くしていただくことが行方市の将来の発展につながると思いますので、日々知恵を出し合って努力していただきたいと思います。(40代 女性)



議会では、議会や市に対する要望、意見、あるいは「議会だより」を読んでの感想などをお待ちしています。住所・氏名・電話番号を明記のうえ、議会事務局まで。

みんなで傍聴しましょう!! 次の定例会は6月開会予定です。

主な内容は、条例の改正案などです。

編集後記

今号は、本会議と予算特別委員会において、24名の議員が真剣に審議を行った平成22年度予算をはじめ、第1回定例会を主に紹介いたしました。

広報委員会は、市民の皆様がタイムリーに知りたい議会情報をお届けできるよう、「読みやすく」「気軽な」という視点を忘れずに、議会で議論された内容を紙面の限りある中で、苦戦しながら編集を行っております。

また、平成22年度からインターネット上で会議録が閲覧できる「会議録検索システム」が本稼働いたします。

議場では、市民生活に直結する事柄に関する審議が数多く行われています。是非ご覧ください。

今後とも、効率的で充実した議会広報に心掛けてまいりますので、皆様のご意見ご感想などをいただければ幸いです。

(鈴木義浩)



広報委員会

委員長	宮内 正
副委員長	高橋 正信
委員	松兼 幸蔵
	鈴木 義浩
	横田 太一
	関野 謙一